



さざんか (品種名書入れなし) 「花物之写生」、「訥言」印あり。田中訥言画か。ウメから始まりセッコクで終わる。全37図の卷子本 亮軒記

# 花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 繁 発行所/名古屋園芸株式会社  
〒460-0005 名古屋市中区東様2-18-13 tel.052-931-8701  
http://nagoyaengei.co.jp/

21 11

名古屋園芸

大人ときめくクリスマス



① オータムカラーのバースデーブーケ

## グリーンと飾る バースデーフラワー

～紅葉～

秋も深まり鮮やかな紅葉の季節になりました。今月は紅葉と飾るバースデーフラワーをご紹介します。

紅葉とは、主に落葉広葉樹が落葉の前に葉の色が変わる現象のことをいいます。赤く変わるものを「紅葉(こうよう)」、黄色に変わるものを「黄葉(おうよう)」、褐色に変わるものを「褐葉(かつよう)」と呼びますが、これらは厳密に区別することが困難なため、一般的総称として「紅葉」と呼ばれています。

代表的なものには「モミジ」や「イチョウ」などがあります。その種類は様々で、切り花に於いてはこの時期になると、ご自宅でも楽しむことのできる紅葉した枝物出荷が最盛期を迎えます。「アブラドウダン」や、「ユキヤナギ」、「ブルーベリー」など、比較的葉は小ぶりです。飾りやすいご自宅向けサイズになっています。最近では「チョウジソウ」など草花系の出荷も始まり、紅葉花材のバリエーションは多種多様なものとなっています。

枝物は枝ぶりによって形は様々で、生け方に困惑される方も少なくありません。しかし、花瓶に1本、または小さなカップに1枝だけ、難しく考えずカジュアルにサッと生けてみてください。花物と違い、主張が少ないインテリアに馴染みやすく、秋の空気が部屋中に広がることでしょう。

もちろん、花物と合わせて秋の便りと一緒にフラワーギフトとしてもおすすめです。シックに落ち着きのある雰囲気はこの時期にはぴったりかと思えます。

11月はお部屋で紅葉とともに冬支度をされてみてはいかがでしょうか。



② オータムカラーのボックスアレンジ



③ アブラドウダン×クラシックマム

### information

#### 名古屋園芸公式ネットショップ リニューアルオープン!

2021年10月3日よりサービスの向上やセキュリティ強化等のために、「名古屋園芸 公式ネットショップ」は新サイトに移行しました。

従来のネットショップよりもより充実したラインナップで、店頭でも人気の商品を季節感いっぱいまで各種取り揃えております。また店頭でのお受取やご配送など、お客様のご都合に合わせてよりスピーディにご用意できるようにサービスを見直しております。

おうちにいながら、「名古屋園芸厳選!良質なお花のショッピング」を楽しんでいただけます!ぜひこの機会にご利用ください。

新サイト: <https://nagoyaengei.com/>

\*10月いっぱいまで従来のネットショップは閉鎖いたします。従来のネットショップをご利用いただきましたお客様におかれましては、大変お手数ですが新サイトで新たにログインをいただきますようお願い申し上げます。



新サイトURL



熱田之宮全図

## 花の博物館 第310回

東海道名所図会

秋里藤編 竹原春泉画  
寛政9年11月刊 1797  
浪花柳原喜兵衛他刊

小笠原左衛門尉亮軒

江戸時代後期、旅行ブームが起りその案内記かねて、各地で、地誌、が刊行されるようになった。本書もそうしたブームの魁となった一書と考えられる。題名の示す通り京都から江戸へ下る東海道各駅並びにその近隣にある名所古跡をその由来などを絵入りで紹介されている。最初は京都、御所の宮中御事、小幡から始まり主なる中行事が紹介されている。続いて京都各地の名所、行事など只今の旅行パンフレットよりあるいは親切とも思えるていねいさである。続いて逢坂山の関、関寺小町旧跡など詳細に書かれ、大津へと続く、さて愛知県はとみるに桑名までは各宿駅通りなれど、東海道は基本的に桑名から宮(熱田)までは船路となる。本書では木曾三川を渡し舟で渡る。佐屋街道で紹介している。(二巻末から三巻始め) 従って津島天王社の祭りが絵入りで書かれ、甚目寺、萱津、豊公出陣地(現中村公園)から南へ下り、宮(現熱田神宮)は詳細に紹介されている。鳴海、池鯉鮒(知立)、岡崎、赤坂、御油、吉田(豊橋)、豊川、二川、境川にて遠州へ入る。同じ愛知県に住む一人として知らぬことが多く記載され、今読んでいても面白い。

矢口の渡しを渡るといよいよ江戸、品川、芝浜の海苔の粗架栽培の光景を紹介し、御殿山、高繩(高輪)、泉岳寺、芝明神、増上寺、愛宕権現、築地御堂(築地本願寺)、日本橋で終わる。

(国立国会図書館デジタルコレクションで各頁が見えます)

## リングバスケットを たのしもう



① チェッカーベリーとカラーリーフのリングバスケット  
花が入らなくてもかわいらしくクリスマスを演出することができます。

11月に入り本格的な冬のガーデニングシーズンに突入です。パンジー・ビオラ、ガーデンシクラメン、11月後半にはプリムラ類、ハボタンなどが苗売り場いっぱい並びます。週ごとに花の入れ替わりも早くなっていきます。ご来店いただく度に花の変化をお楽しみいただけます。花を選ぶだけでもワクワクする楽しい季節ですね。

そして最近大人気のリングバスケットの寄せ植えの季節でもあります。リング状の器に季節の花で植え込んでいきます。リース型なのでクリスマスイメージが強いかもしれませんが、お正月バージョンなどいろいろな組み合わせをお楽しみいただけます。

これからの季節は温度が徐々に下がりはじめます。秋から冬にかけては植物も成長がゆっくりになるので植物の形が乱れません。リングバスケットの寄せ植えもリングの形を保ちながら、とても長く楽しめます。3月、4月まで花が咲き続けながらしっかりと楽しめる優れたものです!ビオラやガーデンシクラメン、ハボタン、ジュリアンなど植え込む花材に迷うほど、この季節はリングバスケットとの相性がよい花が勢ぞろいします。

苗売り場でもリングバスケットの寄せ植えを大量に製作します。もちろん、オーダーでも承ります。お好きな花を選んでオリジナルの1鉢を作ることができます。(申し込みからお渡しまで5日ほどお時間をいただきます。)

### = Information =

ご紹介したリングバスケットのクリスマスバージョン、迎春バージョンの講座です。初めての人でも作れるように一からご説明します。ちょっとしたコツをつかめば簡単に製作することができます。

【講座番号31】 クリスマスリースをつくる

11/19 (金) B・11:30~12:30

【講座番号32】 迎春リースをつくる

11/24 (水) B・11:30~12:30

両講座とも 講習費1,100円(税込) 材料費5,500円(税込)

若干名空きがございます。お早めのお申込みをおすすめします。